

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を發した金融市場の混乱や為替相場の急激な変動の影響を受け、景気減速感が一層強まってまいりました。

当社グループにおいても、原油価格高騰の影響により原材料価格が上昇しており、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

軽包装部門では中国からの輸入食品に対する不安もあり、消費者の冷凍食品離れが顕著になったことから、食品包装分野で苦戦を強いられました。環境対応製品のエア緩衝材（エアロテクト）の売上高は販路の拡大もあり、引き続き伸長しております。

産業資材部門は市場の成熟化により利益確保が難しい状況でしたが、製品価格への転嫁、生産の効率化等により堅調に推移しております。

機能性材料部門は、主要取引先である液晶パネル部材メーカーの在庫調整など需要の変動に翻弄され、予定販売数量を確保することができませんでした。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高18,869百万円、経常損失162百万円、四半期純損失146百万円となりました。

なお、各部門別の売上高は下記のとおりです。

部門別	売上高	構成比
軽包装部門	8,662百万円	45.9%
産業資材部門	4,263百万円	22.6%
機能性材料部門	5,572百万円	29.5%
その他	371百万円	2.0%
合計	18,869百万円	100.0%

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

資産は前連結会計年度末と比べて104百万円減少いたしました。主な増減は現金及び預金の増加670百万円、有形固定資産の減少706百万円であります。

負債は前連結会計年度末と比べて197百万円増加いたしました。主な増減は支払手形及び買掛金の減少404百万円、長期借入金の増加537百万円であります。

純資産は前連結会計年度末と比べて301百万円減少いたしました。主な減少は利益剰余金の減少248百万円であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計会計年度末に比べ670百万円増加し3,566百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は602百万円となりました。これは税金等調整前四半期純損失179百万円、たな卸資産の増加額192百万円、仕入債務の減少額386百万円等の減少要因がありましたが、減価償却費915百万円、売上債権の減少額128百万円等の増加要因に相殺されたためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は416百万円となりました。これは有形固定資産の取得による支出325百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は483百万円となりました。これは長期借入金の借入による収入1,200百万円、長期借入金の返済による支出568百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月21日付け「平成20年3月期 決算短信」において公表した業績予想を変更しております。具体的内容につきましては平成20年10月24日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7号第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」を早期に適用しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ71,839千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,566,347	2,895,912
受取手形及び売掛金	13,133,285	13,261,406
有価証券	599	597
商品及び製品	2,420,505	2,420,470
仕掛品	2,021,489	1,903,444
原材料及び貯蔵品	851,474	776,660
その他	430,626	531,127
貸倒引当金	10,702	10,616
流動資産合計	22,413,626	21,779,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,114,990	4,307,141
機械装置及び運搬具(純額)	4,419,727	4,703,154
土地	1,768,331	1,768,331
建設仮勘定	77,270	355,458
その他(純額)	105,631	58,568
有形固定資産合計	10,485,951	11,192,653
無形固定資産	105,813	95,989
投資その他の資産		
投資有価証券	2,863,487	2,914,342
長期貸付金	7,607	10,163
その他	728,238	717,152
貸倒引当金	3	4
投資その他の資産合計	3,599,329	3,641,653
固定資産合計	14,191,095	14,930,296
資産合計	36,604,721	36,709,300

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,575,819	8,980,119
短期借入金	4,143,000	4,093,000
未払法人税等	39,670	5,145
賞与引当金	441,491	432,795
役員賞与引当金	5,950	6,200
その他	2,167,378	2,162,130
流動負債合計	15,373,309	15,679,390
固定負債		
社債	270,000	300,000
長期借入金	3,149,150	2,611,250
退職給付引当金	784,065	789,810
役員退職慰労引当金	152,239	195,225
その他	333,341	289,383
固定負債合計	4,688,797	4,185,669
負債合計	20,062,107	19,865,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,135,839
利益剰余金	11,701,483	11,949,761
自己株式	43,020	4,642
株主資本合計	15,970,302	16,256,959
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	458,968	471,727
評価・換算差額等合計	458,968	471,727
少数株主持分	113,343	115,553
純資産合計	16,542,614	16,844,240
負債純資産合計	36,604,721	36,709,300

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	18,869,488
売上原価	17,570,758
売上総利益	1,298,729
販売費及び一般管理費	1,538,197
営業損失()	239,467
営業外収益	
受取利息	2,693
受取配当金	32,049
屑売却代	54,956
その他	62,707
営業外収益合計	152,407
営業外費用	
支払利息	70,413
その他	5,347
営業外費用合計	75,760
経常損失()	162,820
特別利益	
補助金収入	85,480
特別利益合計	85,480
特別損失	
固定資産除却損	1,150
投資有価証券評価損	98,646
会員権評価損	2,250
特別損失合計	102,046
税金等調整前四半期純損失()	179,387
法人税、住民税及び事業税	6,205
法人税等調整額	37,932
法人税等合計	31,727
少数株主損失()	1,200
四半期純損失()	146,459

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	9,160,244
売上原価	8,660,038
売上総利益	500,206
販売費及び一般管理費	765,306
営業損失()	265,100
営業外収益	
受取利息	1,292
受取配当金	6,218
屑売却代	28,534
その他	28,595
営業外収益合計	64,641
営業外費用	
支払利息	37,326
その他	3,696
営業外費用合計	41,022
経常損失()	241,481
特別利益	
補助金収入	85,480
特別利益合計	85,480
特別損失	
固定資産除却損	1,150
投資有価証券評価損	98,646
会員権評価損	2,250
特別損失合計	102,046
税金等調整前四半期純損失()	258,047
法人税、住民税及び事業税	11,964
法人税等調整額	116,644
法人税等合計	128,608
少数株主損失()	1,756
四半期純損失()	127,682

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	179,387
減価償却費	915,772
退職給付引当金の増減額(は減少)	5,745
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	42,985
受取利息及び受取配当金	34,743
支払利息	70,413
投資有価証券評価損益(は益)	98,646
固定資産除却損	1,150
会員権評価損	2,250
売上債権の増減額(は増加)	128,121
たな卸資産の増減額(は増加)	192,894
仕入債務の増減額(は減少)	386,891
未払消費税等の増減額(は減少)	249,366
その他	99,540
小計	523,532
利息及び配当金の受取額	34,732
利息の支払額	69,899
法人税等の還付額	114,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	602,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	325,269
無形固定資産の取得による支出	28,804
投資有価証券の取得による支出	65,697
貸付けによる支出	3,990
貸付金の回収による収入	7,246
その他	369
投資活動によるキャッシュ・フロー	416,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	50,000
長期借入れによる収入	1,200,000
長期借入金の返済による支出	568,100
社債の償還による支出	46,000
自己株式の取得による支出	38,378
配当金の支払額	101,890
少数株主への配当金の支払額	800
その他	10,976
財務活動によるキャッシュ・フロー	483,855
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	670,436
現金及び現金同等物の期首残高	2,896,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,566,946

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7号第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」を早期に適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループの事業は、化成品の製造・販売並びにこれら付随業務の単一事業であります。従いまして開示対象となるセグメントはありませんので記載は省略しております。

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
区分	金額 (千円)	
I 売上高		18,193,768
II 売上原価		16,406,189
売上総利益		1,787,579
III 販売費及び一般管理費		1,523,830
営業利益		263,749
IV 営業外収益		
受取利息	3,677	
受取配当金	35,886	
屑売却代	22,168	
その他	27,392	89,123
V 営業外費用		
支払利息	64,374	
その他	4,844	69,218
経常利益		283,654
VI 特別利益		
貸倒引当金戻入益	4,645	
固定資産売却益	910	5,556
VII 特別損失		
固定資産除却損	9,994	
固定資産売却損	898	
会員権清算損	2,492	13,384
税金等調整前中間純利益		275,826
法人税、住民税及び事業税	70,205	
法人税等調整額	62,851	133,056
少数株主利益		2,135
中間純利益		140,634

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	275,826
減価償却費	883,036
退職給付引当金の増加額	27,229
役員退職慰労引当金の増加額	7,010
貸倒引当金の減少額	△39,139
受取利息及び受取配当金	△39,563
支払利息	64,374
固定資産売却益	△910
固定資産売却損	898
固定資産除却損	9,994
売上債権の増加額	△851,868
たな卸資産の増加額	△222,920
仕入債務の増加額	654,142
未払消費税等の減少額	△306,752
その他	△112,074
小計	349,281
利息及び配当金の受取額	39,555
利息の支払額	△63,653
法人税等の支払額	△207,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,829
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,237,262
有形固定資産の売却による収入	3,540
投資有価証券の取得による支出	△68,677
投資有価証券の売却・償還による収入	100,000
貸付けによる支出	△5,350
貸付金の回収による収入	4,672
その他	△700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,203,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	730,000
長期借入れによる収入	800,000
長期借入金の返済による支出	△502,100
社債の発行による収入	118,938
社債の償還による支出	△176,000
配当金の支払額	△101,974
その他	△1,572
財務活動によるキャッシュ・フロー	867,291
現金及び現金同等物の増減額	△1,218,657
現金及び現金同等物の期首残高	3,539,407
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,320,749

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループの事業は、化成品の製造・販売並びにこれら付随業務の単一事業であります。従いまして開示対象となるセグメントはありませんので記載は省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。